



例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 田中 正躬
- 会報委員長 黒木 正人



「おなじ星を見ていた - キアリンクスの架かる虹-」より
港の空 内田 新哉

<会長の時間>

毎月第一例会には「四つのテスト」の唱和をしています。『四つのテスト』はロータリーの目的、5つの奉仕部門と共に、基本理念とされています。



この四つのテストは、米国ミシガン州出身のハーバート J・テラーさんと言う方が創案されました。彼は苦学の末ノースウエスタン大学を卒業後、いくつかの会社を変わりながらもそれぞれに成功をおさめ乍ら、やがてロータリアンになりました。そしてある会社の社長候補になった時に、破産寸前の調理器具メーカーの債権を依頼されました。彼はこの難事業を引き受け、運営資金として私財も投入しました。

その時は大恐慌の最中で有り思想も荒れておりましたので、社員達に倫理的価値観の目安となる指針を必要としました。そして構想を巡らせ、100語からなる文章を作りましたが、長すぎると言う事で、七つの項目にまとめました。最初は4つではなく7つだったと言う事です。そしてそれでも長いと言う事で、現在の四つにまとめられました。そしてこれは徐々に同社のあらゆる面における指針となって行きました。

まだ売り上げが低迷状態の時、調理器具の5万点の注文が入りました。そしてかなりの値引交渉が有りました。しかしそれを受けると今まで地道に宣伝・販促してくれたお客に不公平になると言う事で注文を断る事になったそうです。営業活動のよりどころとなる4つのテストを裏切る事は出来ないと言う事だろうと思います。その後会社は負債も完済され、順調に伸びて行ったとの事です。

如何でしょうか。あまりにも理想的な話だと感じる処も有ります。仕事はもっと泥臭いところが沢山有る様に思います。でも心の根底にこの言葉を持ち続ける事の大切さも感じます。

彼はロータリーの創立50周年記念の時に、RI会長となり著作権をRIに譲渡したと言う事です。

日本のクラブが雨に降られた通勤客に傘を貸し出すプロジェクトを始めました。傘が返却されるかどうか心配だと言う問題に、傘の内側に4つのテストを印刷する事にしました。その傘は多くの人達に利用され、全て返却されたそうです。人の良い面を信じ活動する事の大切さを感じました。

<幹事報告>

◎濃飛グループガバナー補佐、IM実行委員長、高山西RCより

- ・濃飛グループインターシティ・ミーティングのご案内

日程・会場 10月28日(日) 高山グリーンホテル
 点鐘 10:00 講演 10:30 岡田 賛三
 懇親会 12:30 終了 15:00

◎益田清風高校インターアクトクラブ、下呂ロータリークラブより

- ・第33回飛騨地区IAC合同研修会のご案内

日時 10月21日(日) 13:30~16:00
 会場 下呂交流会館マルチスタジオ
 出席要請者 会長、幹事、IAC委員長、IAC副委員長

◎高山市社会福祉協議会より

- ・第35回高山市福祉フェスティバルの開催について(ご案内)

日時 10月20日(土) 10:00~15:00
 会場 高山市総合福祉センターおよびポッポ公園

◎高山ライオンズクラブより

- ・高山ライオンズクラブ結成60周年記念式典および祝賀会のご案内

日時 10月28日(日) 13:00~
 会場 ひだホテルプラザ

◎国際ソロプチミスト高山より

- ・新事務局のご案内(2018年9月~2019年8月)

高山市岡本町2-250-2 谷口 津弥子(会長) TEL 33-1943

<例会変更>

高山 … 10月4日(木) は、環境保全委員会施設見学のため
 12:30~ 高山市資源リサイクルセンター に 変更
 10月25日(木) は、濃飛グループIM開催のため
 28日(日) 10:00~ 高山グリーンホテル に変更

<受贈誌>

(財)比国育英会バギオ基金 (バギオだより Vol. 68)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	28名	5名	33名	40名	82.50%
本日	30名	-	30名	40名	75.00%

インスピレーションになろう

例会報告

<本日のプログラム> お祝い

◎会員誕生日(写真左より) 当日欠席 田邊 淳 9.20



堺 和信 田中 武 松川 英明 萱垣 敬慈 杉山 和宏
9.15 9.17 9.5 9.14 9.21

◎夫人誕生日(当日、ご自宅に花束をお届け)

大村 貴之 真由美さん 9.18
遠藤 隆浩 明日香さん 9.24
中林 康弘 裕 子さん 9.25

◎結婚記念日

なし

◎出席表彰

萱垣 敬慈 2年

◎在籍周年記念表彰

なし

◎3ヶ月表彰

・榎坂 純一 ・大村 貴之 ・萱垣 敬慈 ・堺 和信
・塚本 直人 ・松川 英明



インターアクト委員会

インターアクト委員長

杉山 和宏

みなさん、こんにちは。インターアクト委員長の杉山です。

本日は活動報告ということで、飛騨高山高校からインターアクト・ユネスコ部顧問の荒川先生、

部長の取替さんには授業中にも関わらず、お越しいただきありがとうございます。

先週のクラブアセンブリーの際、来年5月の移動例会では、奉仕作業としてスカイパークの遊歩道整備を計画していますとお伝えしましたが、現在スカイパークは、7月の豪雨災害で土砂崩れとなり立ち入り禁止となっております。門前会長が市役所に確認されたところ、今年度中には修復するというので、一安心しております。必要とされるタイミングで奉仕作業を行うことができますので、しっかり計画を立て実施したいと思います。

本日は、8月4日、5日と津市で行われた第2630地区インターアクト年次大会に参加された荒川先生、取替部長さんから活動報告をいただきます。よろしくお願いいたします。



飛騨高山高等学校インターアクト・ユネスコ部 取替 結生さん

みなさんこんにちは。インターアクト・ユネスコ部1年の取替結生です。高山西ロータリークラブの皆様には、本校インターアクト部を様々な形で日々、援助していただきありがとうございます。

この度、私たちインターアクト部員は8月4日、5日に行われた年次大会に参加してきました。今年の年次大会は三重県津市一身田寺内町で開催され、たくさんのインターアクターが参加しました。

1日目は来賓の方々の話を聞き、韓国のインターアクターの方々の話を聞いたり、パフォーマンスを見学しました。その後、鈴鹿サーキットに移動し、アトラクションを楽しみました。その後、施設内で、立食式の夕食をとりながら、他校のインターアクターと交流をしました。宿泊は、近くの鈴鹿青少年センターでした。他校のインターアクターと同室でしたが、いろいろな話をすることができて良い経験になりました。

2日目は皇學館大学の岸川先生のお話を聞きました。『高校生レストラン』について話をしてくださり、私達と同年代の高校生が夢に向かって頑張っていると聞いて私も将来についてよく考え、勉強を頑張りたいと思いました。また、インターアクト部でも、人の役に立つ活動を積極的にしたいと思いました。

このように大会に参加することができるのも、ロータリークラブの方々がいろいろな面で支援してくださっているからだと思います。本当にありがとうございます。来年も今年以上に良い年次大会にしたいと思っています。それ以外の地域行事なども一生懸命頑張りたいと思いますので、これからもご協力よろしく願います。



飛騨高山高等学校インターアクト・ユネスコ部 顧問 荒川 一弘先生

第41回 インターアクト年次大会報告

(ホストクラブ:高田高校 スポンサークラブ:津北RC)

8月4日(土)7:30高山駅前出発

インスピレーションになろう

例会報告

斐太高校13名(顧問2名) 飛騨高山高校6名(顧問1名)

IAC委員長 杉山さんに見送りをさせていただく。

12:20 高田高校に到着。

12:30 開会式

- 大会会長挨拶
- 高田高校校長・津北RC会長歓迎のことば
- 来賓挨拶(三重県副知事、津市長、三重県議会議員)
- 第2630地区ガバナー挨拶
- 韓国・国際ロータリー第3600地区 インターアクト委員長挨拶
- 大韓民国代表あいさつ
- 大韓民国学生パフォーマンス
- 韓国派遣学生報告(高田高校 2名)

14:00~15:10 鈴鹿サーキットへの移動

15:10~17:30 鈴鹿サーキット フリータイム

17:30~19:30 夕食および交流会

20:00~ 鈴鹿青少年センターに宿泊

8月5日(日)

6:30~7:30 時間差にて2グループに分かれて朝食

9:15~9:50 開会

交換留学生報告

(益田清風高校 アーロン・ブラックラー/川越高校 三輪 翼)

ロータリーアクトクラブ報告

10:00~10:20 学校紹介プレゼンテーション

10:30~11:30 記念講演(皇學館大学教授 岸川 政之氏)
「未来の大人たちに、私たちができること」高校生レストラン「まごの店」をオープンするまでの過程やその店を運営している相可高校の活動紹介。夢を実現するためには、今やれることを一生懸命することが大切である。夢を追いかけた過程こそが大切なのである。

11:30~11:50 閉会式

- 所感 石垣 青少年奉仕部門カウンセラー
- 次期ホスト校(岐阜県立斐太高校)、スポンサークラブ(高山RC)発表
- 地区インターアクト旗引き継ぎ
- 次期ホスト校、スポンサークラブ代表挨拶
- 閉会宣言

12:10 バスにて津市一身田寺内町を出発。

16:30 高山駅前到着



<ニコニコボックス>

●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

飛騨高山高等学校IAC顧問 荒川 一弘先生、部長の取替結生さん、本日はようこそお越し下さいました。年次大会報告楽しみにしています。宜しくお願ひします。今回の台風では、山田・岡本両校舎とも多くの倒木被害があったという事で大変だったと思いますが、先生方や生徒さんにケガ等が無かったようで良かったと思っています。

●平 義孝さん、田近 毅さん、内田 幸洋さん、田中 武さん、井上 正さん、 鴻野 幸泰さん、大村 貴之さん、杉山 和宏さん、大前 克秀さん

飛騨高山高等学校インターアクト部顧問 荒川 一弘先生、部長の取替結生さん、ご来訪を歓迎いたします。

●塚本 直人さん

9月に入り台風や地震が続き落ち着かない日が続いています。穏やかな日常の大切さが身に沁みます。飛騨高山高校の荒川先生と取替結生さん、日頃はお世話になりありがとうございます。ご来訪大歓迎いたします。8月のインターアクト年次大会報告を楽しみにしています。

●田中 晶洋さん

今年は台風が多く、北海道では大きな地震がありました。日々何事もなく暮らせている事が当たり前でなく奇跡の連続なのだと改めて感じます。弊社の社員も停電で不自由していましたがグリーンホテルさんのご厚意で入浴できリフレッシュできたと喜んでいました。とても感謝しております。被災された方へのお見舞いの気持ちと、今ある物・事への感謝の気持ちを込めて。

●下屋 勝比古さん

長期出張のため、ゆかた例会・ソフトミニバレーに出席できず残念でした。ノエミの家の近くまで行きましたが会えず残念でした。

●米澤 久二さん

4大グランドスラムの一つ全米オープンで本日、大坂なおみ選手が勝ち、決勝へ進みました。錦織選手も勝ち残っており準決勝戦を戦います。なお、準優勝の賞金は2億円、優勝は4億円だそうです。頑張れ!!



インスピレーションになろう